


事項	赤茶色で12月上旬に開花する寒咲きスプレーギク「青フラMum 6号」の特性		
ねらい	冬期微加温～無加温で採花できる新花色のスプレーギク系統「青フラMum 6号」を育成し、その特性を明らかにしたので普及に移す。		
普及する内容	<p>1 育成経過</p> <p>(1)「青フラMum 6号」は「大宝川柳」に軟X線を照射し得られた突然変異系統である。</p> <p>(2)この系統は平成19年から選抜、育成を開始し、平成24年と平成25年に生産性、現地適応性を検定した結果、7月下旬定植で12月上旬に開花し、切り花長は70～80cm程度である。</p> <p>2 品種特性</p> <p>【花 色】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤茶色である。</li> </ul> <p>【開花期】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月上旬で、「大宝川柳」より5日程度開花が遅い。</li> </ul> <p>【特 徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花弁は「大宝川柳」と同様なさじ弁である。</li> </ul> <p>3 現地適応性</p> <p>県内2ヶ所において開花期は当所と同様の12月上旬で、切り花品質もほぼ同等であり、適応性がある。</p> <p>4 市場性</p> <p>各調査項目において「普通」以上の評価となり、「大宝川柳」とほぼ同等で、既存品種を補完できる和風スプレーギクと評価された。</p>		
期待される効果	無加温栽培で12月出荷が可能な系統であり、「大宝川柳」等の既存寒小ギクとの組合せにより、花色や花形のバリエーションを増やした出荷ができ、ブランド化が期待できる。		
普及上の注意事項	<p>1 11月以降は内張カーテンによる保温を行う。</p> <p>2 種苗供給は平成26年度以降の予定である（品種登録出願公表後）。</p>		
問い合わせ先 (電話番号)	農林総合研究所 花き部(0172-52-4341)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成22～24年度 試験成績概要集（農林総合研究所）		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「青フラMum6号」の特性

(平成24～25年 青森農林総研)

形質	育成系統 青フラMum6号	基品種 大宝川柳	対照品種 新年の美
草丈	やや低	やや低	やや低
開花期	12月上旬	11月下旬	12月上旬
頭花の舌状花の主要な形	さじ状	さじ状	舌状
舌状花の表面の主な色	赤茶(180A)	明赤紫(71C)	赤紫(72A)
頭花の直径	小	やや小	やや小
頭花の形	一重	一重	一重
花盤の形	デイジー	デイジー	デイジー
葉の先端裂片の相対的な長さ	短	やや短	極短
葉の裂片縁部の重なり	接する	重なる	重なる

(注) 表記は開花期を除き「きく種苗特性分類調査基準」による。色はRHSカラーチャートによる。

表2 生産力検定

(平成24～25年 青森農林総研)

調査年	品種・系統名	区	採花盛期	切花長 (cm)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	切花重 (g)	頭花数 (個)	耕種概要
平成24年	青フラMum6号	無加温1区	12月5日	69	5.5	31	58	12.1	24年：挿芽7/12、定植7/30、摘心8/13（3本仕立て）  25年：挿芽7/10、定植7/30、摘心8/6（3本仕立て）。加温区のみ11月中旬より最低室温5℃の加温。  両年ともハウス栽培。条間30cm、株間15cm、2条植え。11月から内張カーテンにより保温。電照なし。
		無加温2区	12月3日	63	5.9	29	65	14.2	
	大宝川柳	無加温1区	11月29日	77	5.6	34	59	14.0	
		無加温2区	11月28日	71	5.7	31	69	14.5	
平成25年	青フラMum6号	無加温1区	12月3日	76	5.9	32	68	9.3	
		無加温2区	12月5日	77	6.3	31	79	9.6	
	加温1区	12月2日	70	5.2	29	43	8.6		
		12月1日	62	4.7	26	31	7.2		
	大宝川柳	無加温1区	11月29日	80	5.8	31	71	10.5	
		無加温2区	11月29日	75	5.7	29	69	9.9	
加温1区	11月28日	71	4.8	27	43	8.5			
加温2区	11月29日	57	4.2	25	29	7.6			

表3 現地適応性試験

(平成24～25年 青森農林総研)

試験場所	調査年	系統・品種	採花盛期	切花長 (cm)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	切花重 (g)	頭花数 (個)	耕種概要
平川市	平成24年	青フラMum6号	11月下旬	74	5.6	37	41	9.5	【平川市】 24年：挿芽7/12、定植7/25、摘心8/7 25年：挿芽7/10、定植7/30、摘心8/6 両年とも無加温ハウス栽培、電照なし 【平内町】 24年：挿芽7/12、定植7/25、摘心8/1 25年：挿芽7/10、定植7/29、摘心8/2 両年とも無加温ハウス栽培、電照なし
		大宝川柳	11月下旬	85	6.4	36	64	12.0	
	平成25年	青フラMum6号	12月7日	78	6.3	33	59	9.0	
		大宝川柳	12月2日	78	5.6	31	55	6.0	
平内町	平成24年	青フラMum6号	12月上旬	81	5.3	40	53	9.1	
		大宝川柳	12月上旬	100	6.2	42	77	9.9	
	平成25年	青フラMum6号	12月7日	70	6.1	32	65	13.4	
		大宝川柳	12月4日	78	6.8	34	84	13.1	

表4 市場性評価 (平成25年 青森農林総研)

調査項目	青フラMum6号	大宝川柳	新年の美
花の色	3.8±0.59	4.3±0.59	3.7±0.99
花の大きさ	3.8±0.78	3.9±0.80	3.1±1.13
花の数	3.6±0.90	3.8±0.94	4.0±0.85
葉	3.5±1.06	3.4±1.12	3.6±0.83
草姿	3.8±0.56	3.9±0.70	3.4±0.64
全体のボリューム	3.6±0.72	4.2±0.68	3.6±0.99
総合的商品性	3.9±0.50	4.2±0.73	3.6±0.79

(注) 1 判定基準は5段階評価。  
5～1：非常に良い～非常に悪い  
2 数値は各項目の平均±標準偏差  
3 アンケート実施数16人

(県内花き市場、生花店、フラワーアレンジメント教室、現地適応性試験担当農家、農協、県関係機関)

表5 市場性評価におけるコメント

(平成25年 青森農林総研)

業種	コメント
市場	・大宝川柳：6号：9号を6：2：2くらいで栽培すればどうか
生花店	・スプレーギクとして売れる
アレンジメント教室	・ほ場で見たところ6号が良く見えた。秋の感じもするが、12月ということもあり、松、ニシギキと合わせれば素敵な感じ ・6号は和風の感じがする
生産者	・大宝川柳より1週間でも遅く12月に切れるものが欲しかった
生産団体	・12月のハウスは空いているので、作付可能